

8. 和束町の鷲峰山金胎寺・景観調査

岩本 悠梨

1. 概要

京都府立大学文学部歴史学科建築史研究室は和束町史編さん事業の一環として建造物調査をおこなっている。このたび調査を実施した金胎寺は修験道の行場として知られ、和束町原山鷲峰山山頂に位置する。原山集落を通る登山道沿いには丁石や道標がみられ、金胎寺へ数多くの訪問者が向かったのだろう。本調査では林道鷲峰山線を通り、山頂近くまで車で向かった。

2. 内容

以下の日程で調査を実施した。

日程 2023年9月24日（日）から25日（月）

参加者 岸泰子（教員）

松岡茉陽琉（博士前期課程1回生）

岩本悠梨（4回生）

本堂、行者堂、多宝塔などの調書作成、実測（平面図作成）、写真撮影などをおこなった。

また、町史編さん事業に関連して、地理学研究室では2024年1月に1980年代に和束町のケーブルテレビで放映された町内各区の映像資料に映る景観と現在の景観とを比較する作業の実施を予定している。



写真1 金胎寺多宝塔

編集後記

フィールド集報の組版作業は、歴史学科文化遺産学コースの考古・建築・地理・文化情報の合同実習メニューとして学生が Adobe 社の InDesign を利用しておこなっている。

今年度は、3年ぶりに多様な場所・フィールドで調査をおこなうことができた。調査時だけでなくその後の作業においても多くの方々からご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。

海外の調査も徐々にではあるが再開されるようになった。来年度はまた違うところに行きたいと思う今日この頃である。(き)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第10号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2024年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
